

# がん看護におけるテレナーシング

## 「がん患者指導管理料イ・ロ」における情報通信機器を用いた面談

本研修会では、「がん患者指導管理料イ・ロ」における情報通信機器を用いた遠隔面談導入を推進できるよう、テレナーシングの基本について学び、がん看護の臨床現場での実現可能性や課題について検討する機会にしたいと考えています。ご参加お待ちしております。

日時：2022年9月18日（日）13：30～16：00

場所：Zoomを用いたオンライン研修

定員：250名（先着順・定員になり次第受付終了）

参加費：会員無料、非会員2000円

参加申し込み期間：【会員】7月11日（月）～8月10日（水）  
【非会員】7月18日（月）～8月10日（水）

司会：森文子（がん看護技術開発委員会委員長）

13:30～13:45

講師：渡邊 知映 先生 がん看護技術開発委員会委員/昭和大学

1) がん患者指導管理料における情報通信機器を用いた  
遠隔面談の可能性

13:45～15:15

講師：亀井 智子 先生 日本在宅ケア学会理事長/聖路加国際大学

2) テレナーシング・ガイドライン概説

- ① テレナーシングとは
- ② 情報通信技術とリスク管理の基本
- ③ テレナーシングの関連法規と倫理
- ④ テレナーシングの実践方法
- ⑤ テレナーシングのエビデンスと推奨
- ⑥ テレナーシング利用の心構えと準備

\*当日の資料配布はありません。日本在宅ケア学会編集のテレナーシングガイドラインをダウンロード（無料・閲覧可能・印刷不可）してご参加ください。

ガイドライン公開サイトURL <https://jahhc.com/publication/guideline>

\*冊子本の購入も可能です（税込990円）。

15:20～15:50

講師：橋本 久美子 先生 聖路加国際病院 相談支援センター

3) がん患者に対する情報通信機器を用いた遠隔相談の  
コミュニケーション・スキル

- ① がん患者に対する遠隔面談のコミュニケーションのポイント
- ② 情報通信機器を用いた対話のコツ（スキル）
- ③ がん患者に対する遠隔面談の実際と今後の課題

15:50～16:00

4) 質疑応答・意見交換

参加申し込みはこちらまで

